



# 事業所における環境配慮行動

COOL  
CHOICE

## 事業所で実践！

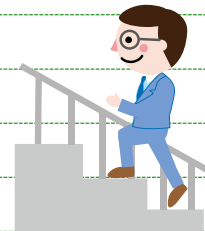
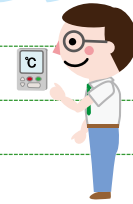
## 経費削減にも役立つ省エネと環境に配慮した事業活動



### 賢い選択は日々の事業活動から！

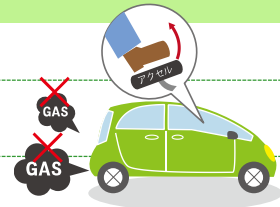
#### 日々の業務の中で

- 冷房時の室温は 28℃を目安にする
- 暖房時の室温は 20℃を目安にする
- エアコンの使用時間を 1 日 1 時間減らす
- エアコンや換気口のフィルターを月 2 回程度清掃する
- 照明の使用時間を 1 日 1 時間減らす
- パソコンの使用時間を 1 日 1 時間減らす
- エレベーターの使用を控え、階段を利用する
- OA 機器を省エネモードに設定する
- 節水やペーパーレス化など、省資源化に取り組む
- 事業所内のエネルギー使用量を把握し、省エネ、節電に努める
- 省エネ機器を導入する



#### 移動するとき

- 徒歩、自転車や公共交通機関を利用する
- ふんわりアクセルのやさしい発進、アイドリングストップなどエコドライブに努める
- 電気自動車やハイブリッド車などを利用する



#### 事業活動に必要な物品を購入するとき

- グリーン購入に努める
- 梱包材・容器包装などの減量化に努める

#### 商品サービスを製造、販売提供するとき

- 調達・調理を工夫し、食品ロスの削減に努める
- 製品の販売時は簡易な包装にする
- 買い物客のマイバッグ持参を促進する
- ばら売りや量り売りを進める
- 効率の良い配送や運送に努める
- 製品のライフサイクルをとおして、環境負荷を減らす工夫をする
- 周辺地域や地域住民の生活環境に配慮する
- 工場事業所等からの汚染物質の排出を抑制する
- 化学物質の環境中への放出漏出を防止する



## 廃棄物を処理するとき

製品の製造・流通・廃棄の各段階において、ごみの減量、再利用、リサイクルを推進する  
産業廃棄物として適正に処理する

集積所を清潔に維持管理する



## 事業所の設置、増改築を行うとき

騒音・振動・悪臭を発生させない構造、配置等を採用し、周辺的环境に配慮する

雨水貯留設備を設置するなど、雨水の利用を進める

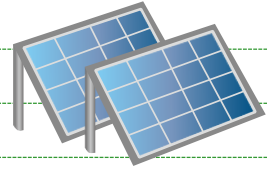
太陽光発電、太陽熱利用機器など、再生可能エネルギーを導入する

高効率な自家発電設備の導入を進める

省エネ性能の高い空調・熱源機器・照明器具などを取り入れる

屋上緑化・壁面緑化など、事業所内の緑化を進める

BEMSを導入する



## その他事業活動における環境貢献

地域の自然環境の保全活動に参加・協力する

地域の生態系に配慮する

事業活動内容、事業に伴う環境負荷の状況、環境保全のための取組内容等について、情報を公開・発信する

環境に関する社会貢献活動（CSR活動）を事業所の姿勢としてアピールする

行政が実施する環境講座やイベントに参加・協力する

事業所内を積極的に緑化し、適切に維持管理する

事業所内のオープンスペースを開放するなど、地域の人と一緒に楽しめるみどりづくりを行い、地域社会に貢献する

環境経営に関する認証の取得と適切な運用に努める

カーボン・オフセットなどの制度を活用し、温室効果ガス排出量の削減を図る

地域の農林水産物の地産地消を図り、地場産業の発展と環境保全に貢献する

環境配慮技術・製品の開発や製造など、新たな環境ビジネスにチャレンジする



## 省エネのコツ！

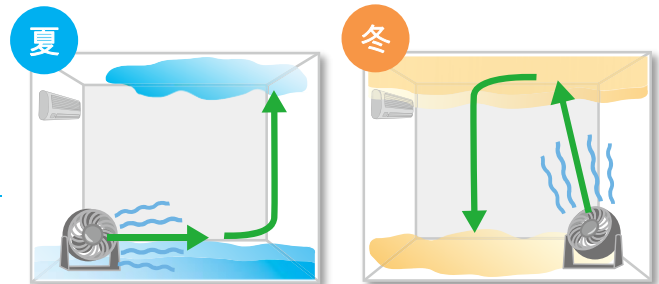
サーキュレーターや扇風機を利用して、室内の温度ムラを解消しよう！



### 温度ムラを解消しよう。

温かい空気は上に、冷たい空気は下に溜まるため上下に温度差ができます。温度ムラは下記のような場所・場合にも発生します。

- ★窓ガラスの近く
- ★OA機器の近く
- ★窓や出入り口のすきま
- ★空調機器の設置場所や吹き出し風向が不適切等



日常業務のなかで、一人ひとりが身近な省エネや環境へ配慮した行動を選択することが、未来を大きく変えていきます。  
できることから始めてみましょう！